



家庭で話そう！スマホ・ゲームとの付き合い方

最近では、小学生でもスマートフォンを使う機会が増えています。自分で自由に使えるスマホやタブレットを持っている率もかなり高いように思います。便利な反面、使い方によっては**生活リズムの乱れ**や**トラブル**につながる可能性があります。また、SNS やオンラインゲームのチャット機能等、文字だけの会話によるトラブルも起こりやすいです。子ども同士の文字のやり取りは、対面とは違って相手の表情や声のトーンが分からず、誤解やすれ違いが起こりやすいものです。何気なく書いた言葉で、相手や周りの友だちを傷つけたり、不快な気持ちにさせたりしてしまいます。

学校でも、情報モラルについては、発達段階に応じて学習をしています。しかし、SNS やオンラインゲームでのトラブルが起きるのは、家庭で過ごす時間帯です。春休みに入ると、自由に SNS やオンラインゲームをする時間も増えるのではないのでしょうか。ぜひ、春休み前に、「**文字だけのやり取りで、傷つけ、傷つかないために**」ご家庭で以下の点も話し合ってみてほしいと思います。

①「文字だけでは伝わりにくいことがある」と意識する。

→直接話をした方がよいことは、会ったときに話すようにする。

②相手がどう受け取るかを考えて送る。

→きつい言葉や冗談でも、相手がどう感じるか想像してみる。

③困ったことがあったら、大人に相談する。

→もしも友達とのやり取りで傷ついたり、悩んだりしたら、先生や保護者に話すように伝えておく。

スマホやタブレットは、使い方次第でとても便利なものです。だからこそ、安心して使える環境を、ご家庭と学校で一緒に考えていければと思います。

少しずつ春が近づいています

昨日、2年生教室を通りかかると、「校長先生、今日キツツキが2階から見えたんだよ。カツカツツツってなって、びっくりした。みんなで見えたんだよ。」と得意げに話をしてくれました。手をキツツキのくちばしにして、動きも付けたその姿は、とてもかわいらしくほのぼのと春を感じたことでした。

また、朝から一人一鉢のお世話をしている姿をよく見かけます。チューリップの芽がどんどん伸びている様子を話してくれたり、ノースポールつぼみの数を教えてくれたりします。雨が降っているときも水をやっている姿があり、成長をたのしみに行っているのだなとほのぼのとした気持ちになりました。

校庭にも春が近づいています。あと、3日の登校で(5年生は4日)今年度の登校は終了します。大切に過ごしてほしいと思います。

